

2018年3月期

第2四半期決算の概要

2017.11.14

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績ハイライト

18年3月期第2四半期は増収増益の決算、通期計画に対して順調に進捗

決算・予算 ハイライト

- **18年3月期第2四半期決算**

営業収益4,080億円、営業利益350億円

投資家向けビル等売却収益の増加に加え、分譲マンションの売上増加や好調に推移する仲介事業を中心に**増収増益**

- **18年3月期予算**

営業収益8,400億円、営業利益735億円、DEレシオ2.6倍、EBITDA倍率12.1倍
堅調な市況を背景に各事業とも**通期計画に対して順調に進捗**

- **株主還元：配当**

18年3月期は年間14.5円へ**5期連続の増配**を予定

- **トピックス**

- ①渋谷再開発2プロジェクト（道玄坂・南平台）の工事が19年度の開業に向けて着実に進捗、**リーシングも旺盛な需要を背景に順調に進捗**
- ②再生可能エネルギー分野を中心にインフラ関連への投資が進捗、中計の成長戦略の一つである**循環型再投資事業の領域拡大に注力**
- ③**ストックの活用強化**戦略の一環として、東急コミュニティーと東急ホームズのリフォーム事業を東急Re・デザインに集約

2018年3月期 第2四半期決算

各事業とも堅調に推移し、投資家向けビル等売却収益の増加等により増収増益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	対前年 同四半期	17年3月期 実績	18年3月期 予想(※)	進捗率	コメント(対前2Q)
営業収益	3,193	4,080	887	8,085	8,400	48.6%	□営業収益・営業利益 堅調な市況を背景に、投資家向けのビル等売却収益の増加に加え、分譲マンションの売上増加等により増収増益
営業利益	253	350	96	732	735	47.6%	
営業外収益	5	6	1	13	-	-	
営業外費用	56	49	△7	109	-	-	
経常利益	203	307	104	636	640	48.0%	
特別利益	2	0	△2	2	-	-	
特別損失	12	11	△1	180	-	-	
税引前利益	193	296	104	459	-	-	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	103	176	73	315	345	51.0%	
総資産	20,886	21,255	370	20,672	-	-	
有利子負債	12,308	12,230	△78	11,379	12,300	-	
自己資本	4,210	4,523	313	4,423	-	-	
自己資本比率	20.2%	21.3%	1.1P	21.4%	-	-	
DEレシオ	2.9	2.7	△0.2P	2.6	2.6	-	
EBITDA	-	-	-	1,017	1,017	-	
EBITDA倍率	-	-	-	11.2	12.1	-	

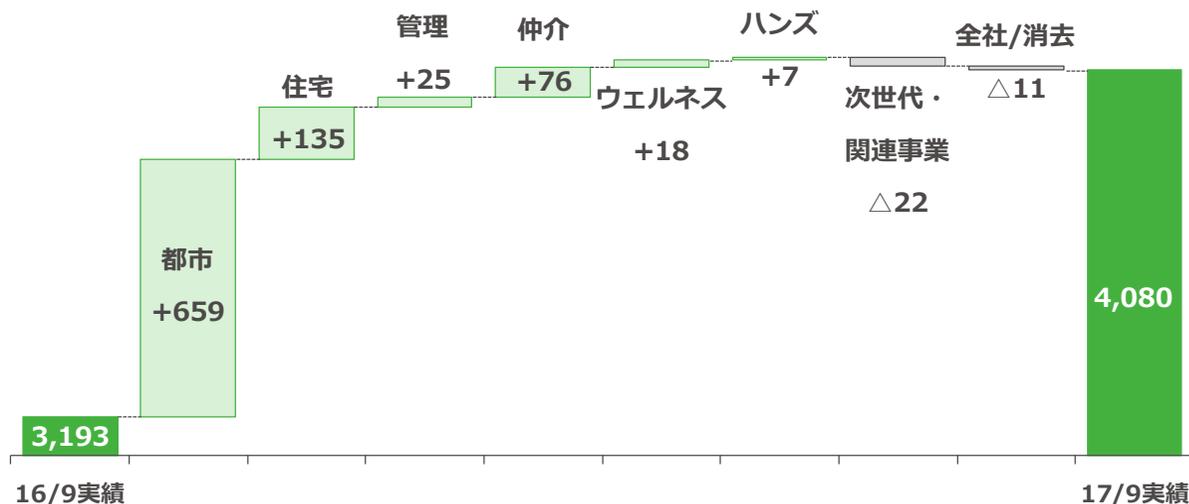
注) 2017年11月9日公表の通期業績予想を記載しております。表中、[]の数値は計上額、+または△は増減を表しております。(全ページ共通)
EBITDA倍率：有利子負債/EBITDA(償却前営業利益)

2018年3月期 セグメント別第2四半期実績

都市・住宅事業セグメントが売却収益の増加やマンションの売上増加により増収増益

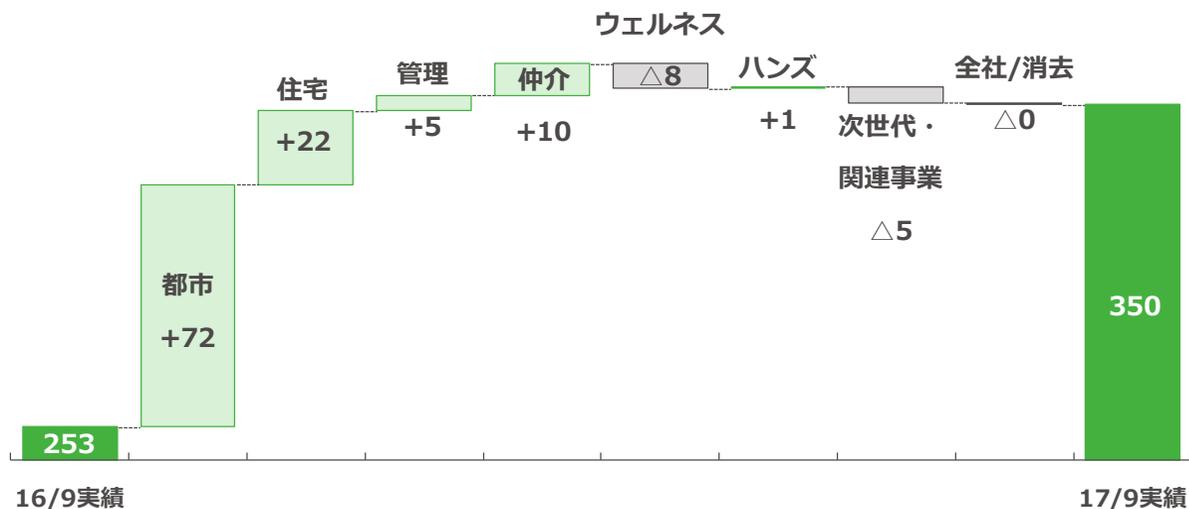
〈営業収益増減〉 (億円)

	17年3月期 2Q	18年3月期 2Q	増減
実績	3,193	4,080	+887



〈営業利益増減〉 (億円)

	17年3月期 2Q	18年3月期 2Q	増減
実績	253	350	+96



2018年3月期 第2四半期 期末BS

販売用不動産の増加、有利子負債の増加等により資産・負債ともに増加

(億円)	17年3月期 期末	18年3月期 17年9月末	前期末比	コメント (前期末比)
現預金	629	757	129	
販売用土地建物	4,186	4,375	189	□販売用土地建物 新規投資や建築工事金の支払い等により増加
固定資産	11,641	11,742	100	□固定資産 (参考) 賃貸等不動産の時価評価 ※17年3月末現在 期末簿価7,975億円、時価9,285億円、差額+1,310億円
のれん	880	853	△ 27	
投融資	2,147	2,282	135	
売掛金・未収入金	375	299	△ 77	
その他	813	947	134	
資産 計	20,672	21,255	584	
有利子負債	11,379	12,230	851	□有利子負債 販売用土地建物や固定資産への投資等により851億円増加
預り保証金・敷金	1,752	1,783	31	
預り金	627	477	△ 150	
買掛金・未払金	944	715	△ 229	
その他	1,506	1,485	△ 21	
負債 計	16,208	16,690	481	
自己資本	4,423	4,523	99	□自己資本比率
非支配株主持分	40	43	3	21.3% (前期末21.4%)
純資産 計	4,463	4,566	102	

2018年3月期 第2四半期 キャッシュ・フロー計算書

財務CFをたな卸資産投資、投資有価証券投資等で支出

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 605	△ 343	税前当期純利益+296、減価償却費+111、 たな卸資産増加△303、仕入債務減少△165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 466	△ 477	固定資産取得△273、有価証券取得△206
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,265	946	コマーシャル・ペーパー+420、 長期借入金+216、社債+200、短期借入金+105
現金及び現金同等物の期末残高	622	748	

2018年3月期 業績予想

堅調な市況を背景に都市・仲介事業セグメントを中心に増収増益を計画

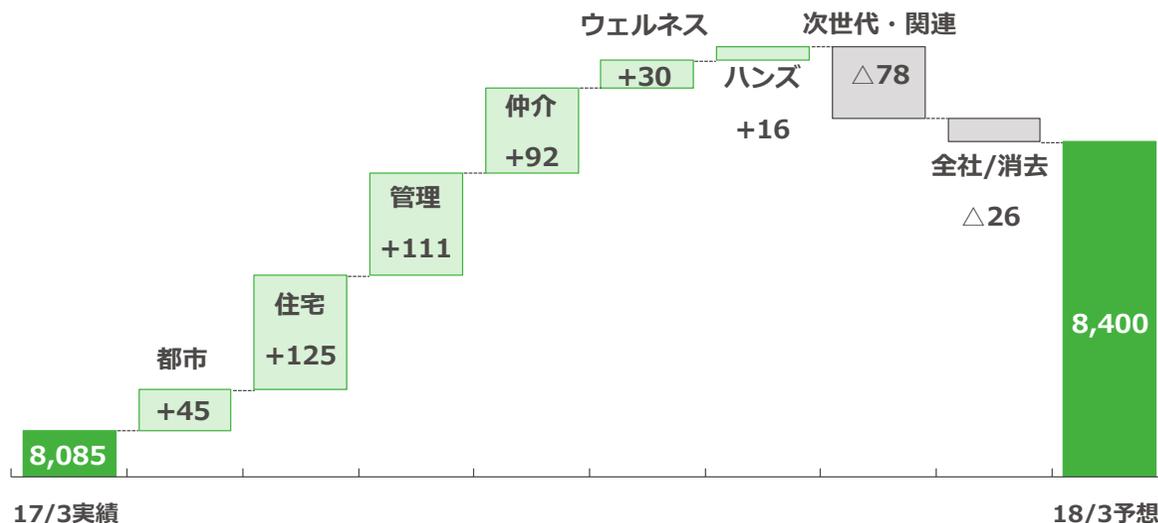
(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	対前期	18年3月期 当初予想	対当初	コメント (対前期)
営業収益	8,085	8,400	315	8,400	-	□営業収益
営業利益	732	735	3	735	-	住宅事業セグメントにおける投資家向けの賃貸住宅
営業外収益	13	-	-	-	-	売却収益の増加等により増収
営業外費用	109	-	-	-	-	□営業利益
経常利益	636	640	4	640	-	都市事業セグメントにおける投資家向けのビル等売却益
特別利益	2	-	-	-	-	の増加のほか、仲介事業セグメントの好調等により増益
特別損失	180	-	-	-	-	□親会社株主に帰属する当期純利益
税引前利益	459	-	-	-	-	特別損益の改善等により増益
親会社株主に帰属する 当期純利益	315	345	30	345	-	
総資産	20,672	-	-	-	-	□有利子負債
有利子負債	11,379	12,300	921	12,300	-	新規投資等により有利子負債増加
自己資本	4,423	-	-	-	-	□DEレシオ
自己資本比率	21.4%	-	-	-	-	自己資本の拡充により2.6倍を維持する計画
DEレシオ	2.6	2.6	-	2.6	-	
EBITDA	1,017	1,017	-	1,022	△ 5	
EBITDA倍率	11.2	12.1	0.9P	12.0	0.1P	
1株当たり配当	13円	14.5円	1.5円	14.5円	-円	□配当
連結配当性向	25.1%	25.6%	0.5P	25.6%	-%	1.5円増配の年間14.5円を予定

2018年3月期 セグメント別業績予想

リフォーム事業を移管する次世代・関連事業セグメントを除き全てのセグメントで増収

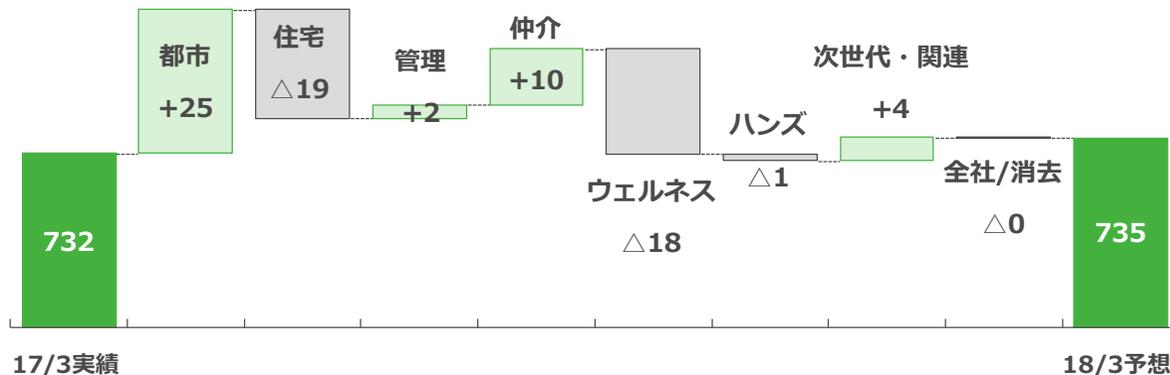
〈営業収益増減〉 (億円)

17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減
8,085	8,400	+315



〈営業利益増減〉 (億円)

17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減
732	735	+3



セグメントの概況

都市事業① 2018年3月期 第2四半期実績

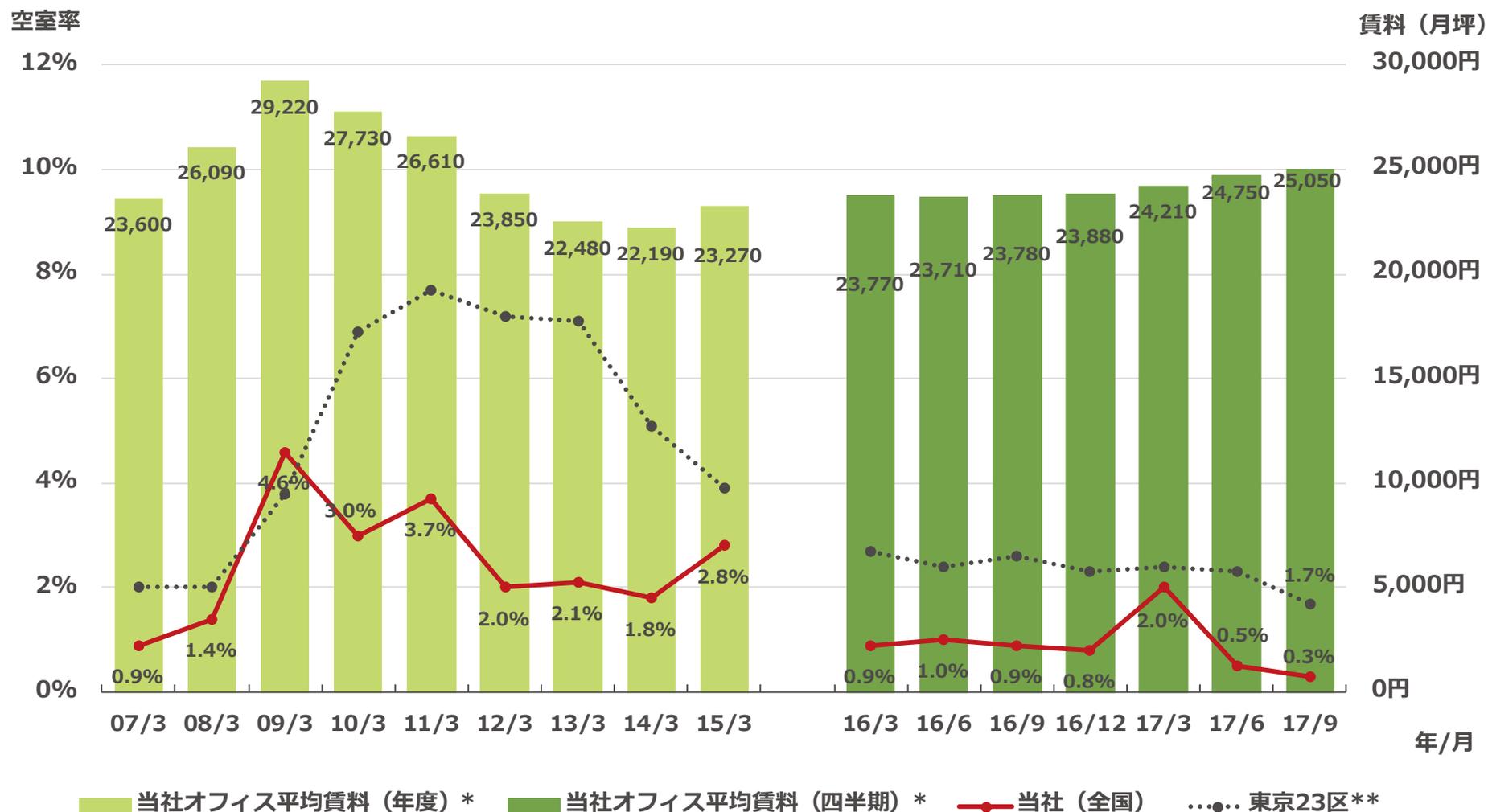
2Q 増収増益 2018年3月期予想 増収増益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考 (対前2Q)	進捗率
売上高	800	1,458	659		57.5%
賃貸 (オフィス)	190	194	4	新規+3,売却逸失△24,既存+6	
賃貸 (商業施設)	218	217	△ 1		
資産運用等	108	654	547	売却[607] +541	
住宅賃貸等	284	393	109	M&A	
営業利益	200	273	72	売却益+58	57.6%

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考 (対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	2,490	2,535	45		2,535	-
賃貸 (オフィス)	377	379	2	新規+8,売却逸失△52,既存+12	375	4
賃貸 (商業施設)	438	424	△ 14		418	7
資産運用等	1,022	942	△ 79	売却[850] △72	938	4
住宅賃貸等	653	789	136	M&A	804	△ 15
営業利益	449	473	25	売却益+15	473	-

都市事業② 空室率・賃料の推移

2017年9月末 空室率 0.3% (入居ベース、オフィス・商業)



* 当社オフィス平均賃料は東急不動産株式会社における共益費込みの賃料を表示しております。

** 東京23区の資料：シービーアールイー株式会社「ジャパンオフィスマーケットビュー」

都市事業③ 主要プロジェクト



都市事業④ 主要プロジェクト〈広域渋谷圏〉

渋谷再開発プロジェクトが2019年度以降の開業に向け着実に進捗



* アクティビア・プロパティーズ投資法人

都市事業⑤ 再生可能エネルギー事業

太陽光・風力発電などの再生可能エネルギー事業への投資が進捗

リニューアブル・ジャパン社との資本業務提携

第三者割当増資による資本引受、業務提携により、同社の開発案件の取得（約250MWの確保に目処）

釧路における共同出資プロジェクト

国内最大級の蓄電池併設型メガソーラー発電所着工

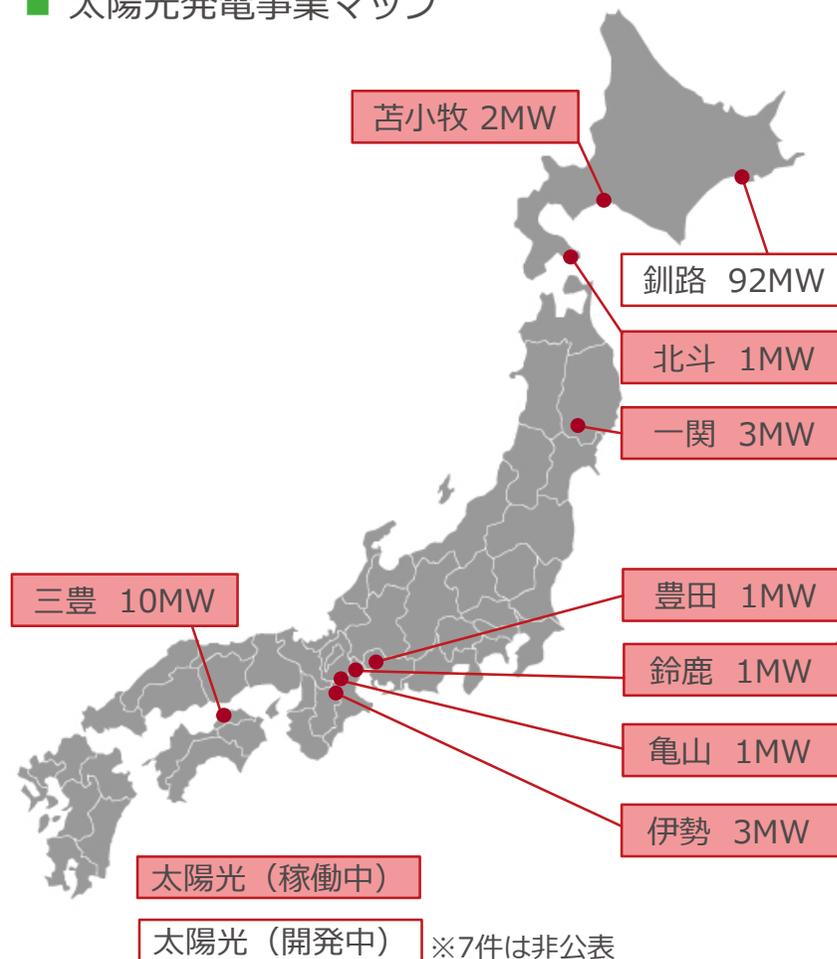
プロジェクトの確保状況

稼働中物件 8件

開発中事業 10件 (太陽光8件、風力2件)

投資済(17.9月末) 215億円

■ 太陽光発電事業マップ



住宅事業① 2018年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2018年3月期予想 増収減益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考 (対前2Q)	進捗率
売上高	282	417	135		34.5%
マンション	236	333	97	計上戸数△11戸[561戸]	
戸建	42	19	△ 23		
その他	4	65	61	土地一括売却増	
営業利益	△ 9	14	22		17.6%

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考 (対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	1,085	1,211	125		1,215	△ 4
マンション	967	981	14	計上戸数 +95戸[1,655戸]	1,003	△ 22
戸建	76	32	△ 44	計上戸数減	36	△ 3
その他	42	197	155	投資家向け賃貸住宅売却増	176	21
営業利益	97	78	△ 19		78	-

注) 表中、[]の数値は計上額を表しております。

住宅事業② マンション計画概要

2018年3月期 高価格帯物件が減少も、計上戸数の増加により増収

計上年度	2016年3月期実績	2017年3月期実績	2018年3月期計画	2019年3月期計画
計上戸数	1,892戸	1,560戸	1,655戸 (予)	—
売上高	876億円 (対前期△21億円)	967億円 (対前期+91億円)	981億円 (予) (対前期+14億円)	2019年3月期以降手当済 合計 約 8,500戸
期首契約確保率	34%	57%	54%→80% (9月末)	
期末完成在庫	396戸	457戸	332戸 (9月末)	
主な計上予定	マンション品川勝島 356戸 (100%)  戸数は販売対象戸数 ()内はシェア マンション戸塚 109戸 (100%) マンションター・ウエリス心齋橋 246戸 (65%) マンションシティあべの王子町 318戸 (100%)	マンションターみなとみらい 228戸 (100%)  マンションザ・ルクス 一番町 56戸 (100%) マンションシティ久が原 278戸 (100%) マンション加古川駅前 150戸 (60%)	マンション横浜 210戸 (50%)  マンション渋谷常盤松 72戸 (85%) マンションター御堂筋本町 276戸 (50%) マンションター・ウエリス心齋橋SOUTH 202戸 (65%)	
土地投資額	522億円 (2,847戸)	407億円 (1,966戸)	500億円 2Q : 47億 (576戸)	— —

管理事業① 2018年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2018年3月期予想 増収増益

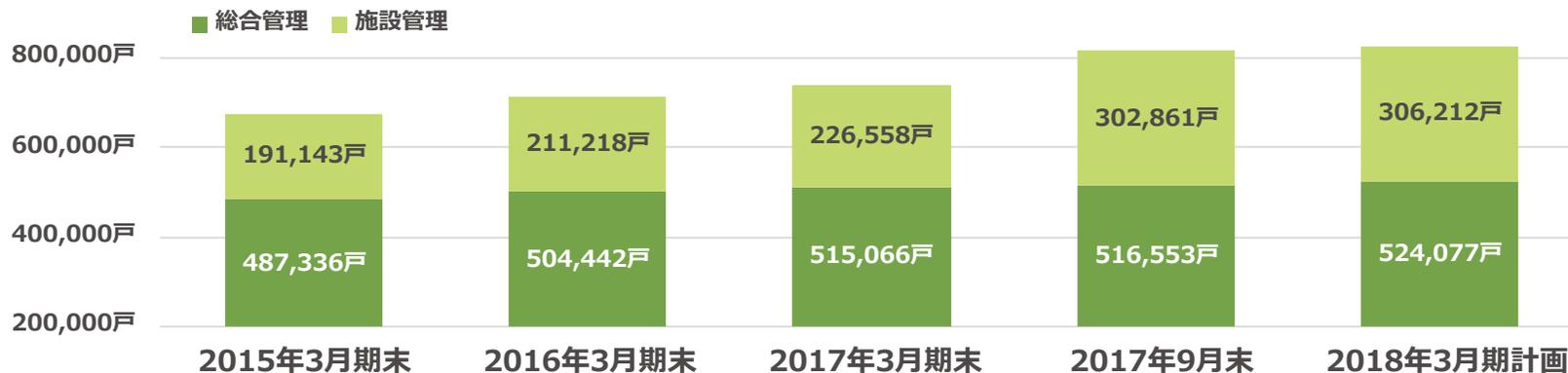
(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考 (対前2Q)	進捗率
売上高	703	728	25		45.6%
マンション	506	525	19	管理+10、工事+9	
ビル等	196	202	6		
営業利益	28	33	5		39.2%

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考 (対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	1,486	1,597	111	東急Re・デザイン+78	1,540	57
マンション	1,084	1,107	23	管理+26	1,116	△ 8
ビル等	402	490	88	管理+14	425	65
営業利益	81	83	2		86	△ 2

管理事業② 物件ストック状況

指定管理者案件の受注を中心にマンション・ビルともに管理ストックが拡大

〈マンション総合管理／施設管理戸数ストック推移〉



マンション管理戸数	678,479戸	715,660戸	741,624戸	819,414戸	830,289戸
(対前3月期末)	(+36,888戸)	(+37,181戸)	(+25,964戸)	(+77,790戸)	(+88,665戸)
うち 総合管理	487,336戸	504,442戸	515,066戸	516,553戸	524,077戸
うち 施設管理	191,143戸	211,218戸	226,558戸	302,861戸	306,212戸

〈ビル／その他物件数ストック推移〉



ビル等	1,360件	1,453件	1,483件	1,517件	1,536件
(対前3月期末)	(+55件)	(+93件)	(+30件)	(+34件)	(+53件)

仲介事業① 2018年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2018年3月期予想 増収増益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考 (対前2Q)	進捗率
売上高	368	444	76		48.6%
売買仲介	253	264	11	リテール+11	
販売受託	12	10	△ 2		
不動産販売	91	143	52	買取再販事業売上増	
その他	11	26	15	開発型アセットマネジメント事業売上増	
営業利益	56	66	10		53.7%

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考 (対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	821	913	92		882	31
売買仲介	519	554	36	リテール+36	546	8
販売受託	28	28	△ 0		29	△ 1
不動産販売	251	303	51	買取再販事業売上増	280	22
その他	23	28	6		27	1
営業利益	113	123	10		118	5

仲介事業② 売買仲介営業指標

リテール・ホールセール部門ともに取扱件数・平均取扱価格が上昇し増収

	2018年3月期 2Q実績		
	リテール	ホールセール	合計
件数 (対前年同期)	11,634件 (+5.8%)	555件 (+14.0%)	12,189件 (+6.1%)
取扱高 (対前年同期)	4,298億円 (+7.5%)	1,464億 (+31.9%)	5,762億 (+12.8%)
平均取扱価格 (対前年同期)	36百万円 (+1.6%)	264百万円 (+15.7%)	47百万円 (+6.3%)
手数料率	4.7%	3.8%	4.4%

概況
<p>□リテール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き好調な市況を背景に、取引件数、平均取扱価格ともに上昇し増収 ・上期4店舗出店（ときわ台、新浦安、グランタクト、札幌北）、下期3店舗出店（品川、大岡山、京都南） <p>□ホールセール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引件数、平均取扱価格（228百万円→264百万円）ともに上昇

	2017年3月期実績		
	リテール	ホールセール	合計
件数 (対前期)	22,264件 (+6.8%)	1,014件 (△6.8%)	23,278件 (+6.1%)
取扱高 (対前期)	8,214億円 (+9.4%)	2,789億円 (△39.5%)	11,004億円 (△9.2%)
平均取扱価格 (対前期)	37百万円 (+2.5%)	275百万円 (△35.1%)	47百万円 (△14.4%)
手数料率	4.7%	3.8%	4.5%

2018年3月期計画		
リテール	ホールセール	合計
24,609件 (+10.5%)	1,091件 (+7.6%)	25,700件 (+10.4%)
9,110億円 (+10.9%)	3,027億円 (+8.5%)	12,137億円 (+10.3%)
37百万円 (+0.3%)	277百万円 (+0.9%)	47百万円 (△0.1%)
4.7%	3.8%	4.4%

ウェルネス事業① 2018年3月期 第2四半期実績

2Q 増収減益 2018年3月期予想 増収減益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考(対前2Q)	進捗率
売上高	438	456	18		46.8%
リゾート運営*	149	154	5	既存改善	
オアシス	84	85	1		
シニア住宅	31	38	6	新規稼働(世田谷中町)	
東急ステイ	50	52	2		
福利厚生代行	44	46	3		
別荘・会員権販売	21	9	△12	別荘地売上減	
その他	59	72	13		
営業利益	23	16	△8	別荘地売却益減	27.5%

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考(対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	944	974	30		988	△13
リゾート運営*	354	369	15	既存施設(スキー)改善	371	△2
オアシス	167	173	6	新規稼働(南越谷・住道)	174	△1
シニア住宅	65	75	11	新規稼働(世田谷中町)	73	2
東急ステイ	100	106	6	新規稼働(高輪・京都)	105	1
福利厚生代行	89	94	4		92	2
別荘・会員権販売	48	23	△26	別荘地売上減	32	△9
その他	120	134	14		140	△6
営業利益	76	58	△18	別荘地売却益減	57	0

* ゴルフ場、ハーヴェストクラブ、スキー場等の売上高合計。

ウェルネス事業② 主要プロジェクト

東急ステイやハーヴェストクラブ等のホテル事業を中心に新規施設を計画

種別	主要プロジェクト	主要用途	開業月
ステイ	東急ステイ京都両替町通 東急ステイ高輪（泉岳寺駅前） （仮称）東急ステイ札幌大通東 （仮称）東急ステイ博多駅南 （仮称）東急ステイ京都新京極 （仮称）東急ステイ札幌大通	都市型ホテル	17年11月 18年2月 18年度 " " "
ハーヴェスト	東急ハーヴェストクラブ那須Retreat 東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA	会員制リゾートホテル	17年10月 18年7月
シニア住宅	グランクレール世田谷中町 クレールレジデンス横浜十日市場	シニア住宅（複合開発） シニア住宅（複合開発）	17年7月 19年4月
その他	旧軽井沢ホテル ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄	ホテル	16年度(取得) 18年夏



東急ハーヴェストクラブ 那須Retreat
2017年10月開業



東急ハーヴェストクラブ 軽井沢&VIALA
2018年7月開業予定



ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄
2018年夏開業予定

ハンズ事業 2018年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2018年3月期予想 増収減益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考 (対前2Q)	進捗率
売上高	484	491	7	新店+10、既存店△1.9%	49.7%
営業利益	△ 2	△ 1	1		-

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考 (対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	972	987	16	新店+19	989	△ 2
営業利益	3	1	△ 1		1	-

次世代・関連事業 2018年3月期 第2四半期実績

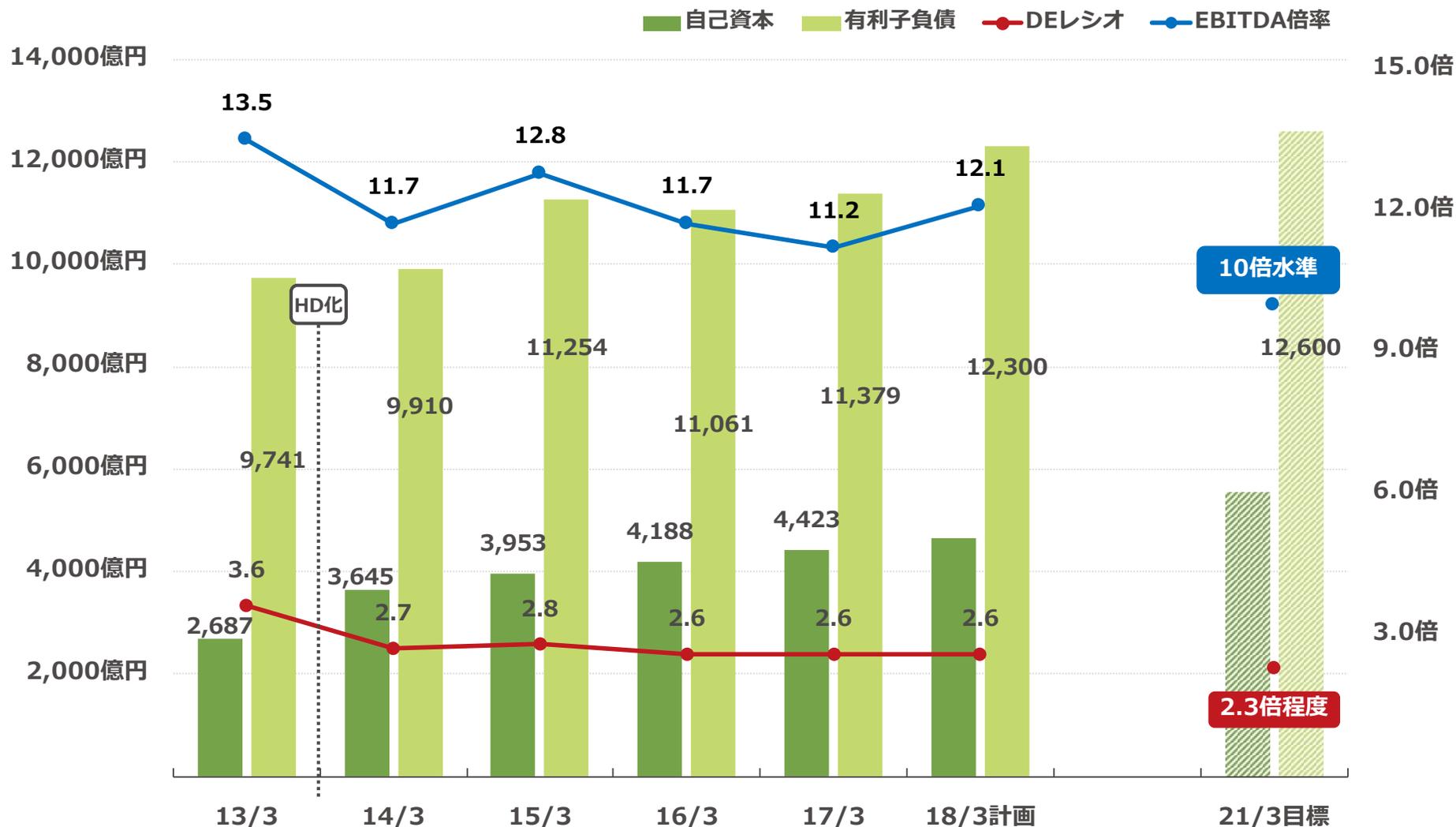
2Q 減収減益 2018年3月期予想 減収増益

(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	増減	備考 (対前2Q)	進捗率
売上高	220	198	△ 22	リフォーム・注文住宅完工高減	47.4%
営業利益	△ 14	△ 19	△ 5		-

(億円)	17年3月期 実績	18年3月期 予想	増減	備考 (対前期)	18年3月期 当初予想	増減
売上高	496	418	△ 78	リフォーム移管△78 (東急Re・デザイン)	496	△ 78
営業利益	△ 19	△ 15	4		△ 15	-

自己資本・有利子負債の推移

外部格付 (JCR) 長期：A- 短期：J-1



株主還元

18年3月期は年間14.5円へ5期連続の増配を予定



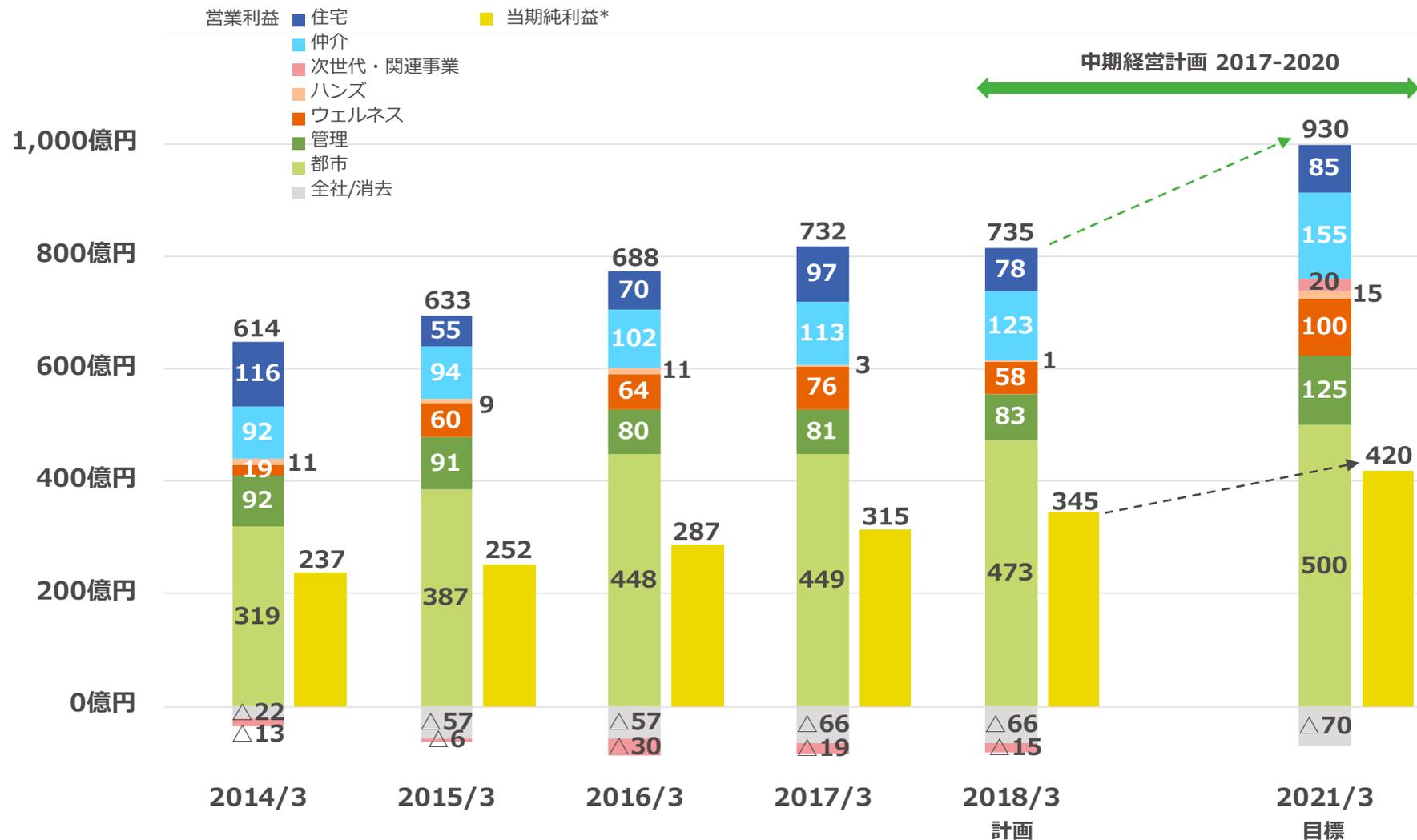
	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3予
当期純利益 (億円) **	116	342	221	237	252	287	315	345
EPS (円)	21.84	64.40	41.71	41.61	41.45	47.18	51.77	56.67
配当性向 (%)	32.1	10.9	16.8	19.2	19.2	25.4	25.1	25.6

* 2014年3月期の中間配当以前の配当金は、東急不動産株式会社における配当金を記載しております。

** 2016年3月期より「当期純利益」を「親会社株主に帰属する当期純利益」としております。

参考資料

参考① 中期経営計画 目標指標 (営業利益・当期純利益*)



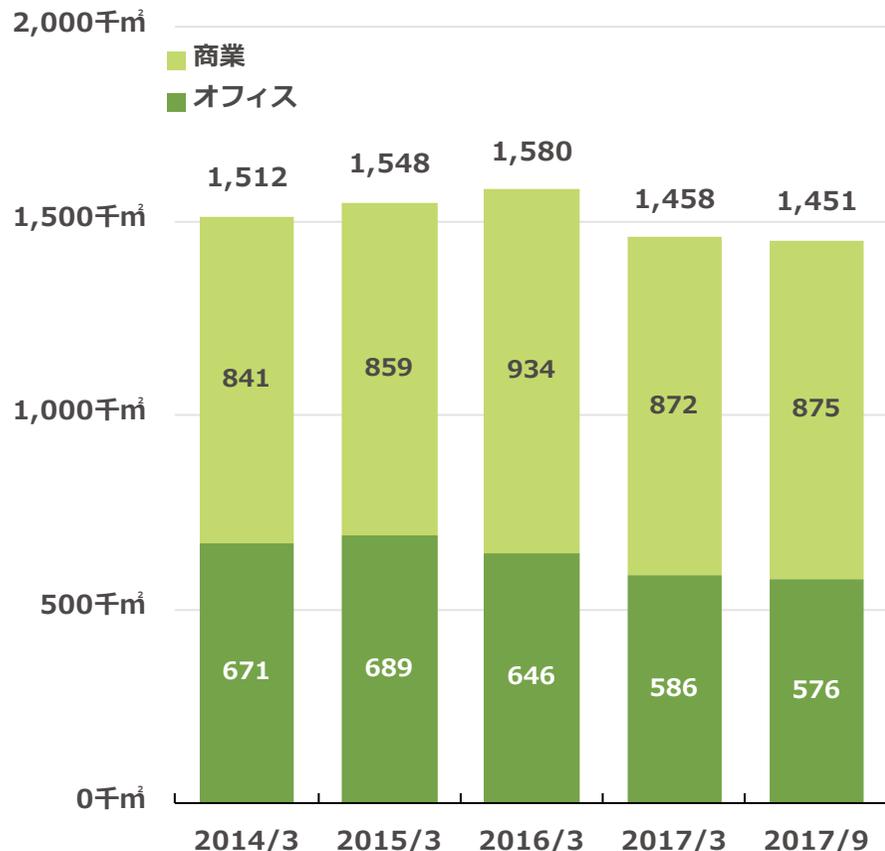
* 2016年3月期より「当期純利益」を「親会社株主に帰属する当期純利益」としております。

参考② 2018年3月期 セグメント別第2四半期実績

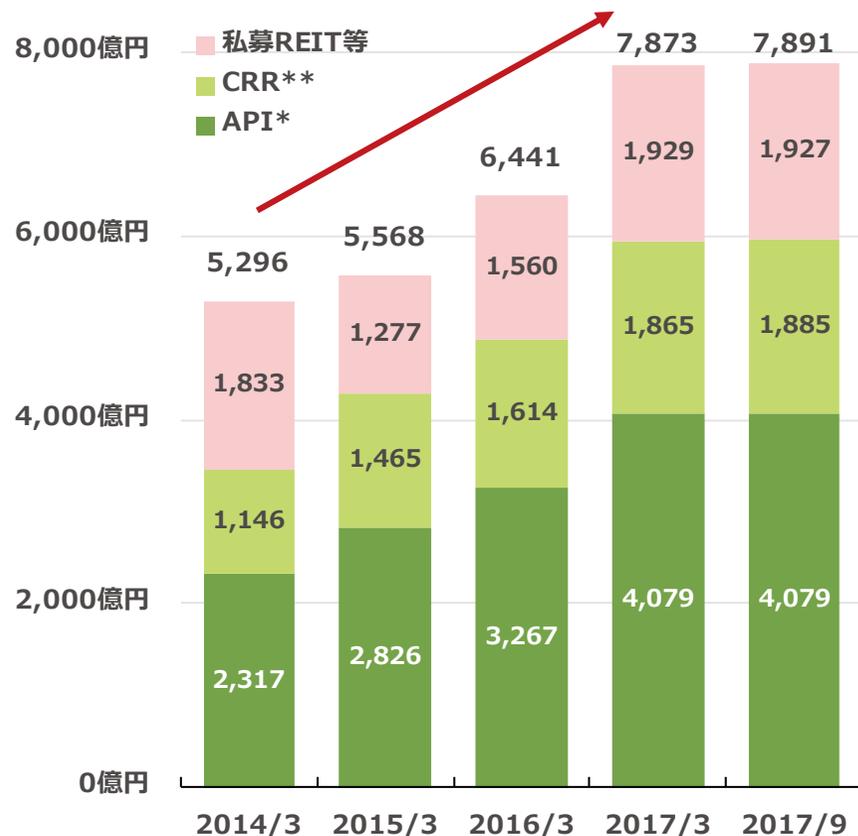
(億円)	17年3月期 2Q(4~9月)	18年3月期 2Q(4~9月)	対前年 同四半期	17年3月期 実績	18年3月期 予想	進捗率
営業収益	3,193	4,080	887	8,085	8,400	48.6%
都市	800	1,458	659	2,490	2,535	57.5%
住宅	282	417	135	1,085	1,211	34.5%
管理	703	728	25	1,486	1,597	45.6%
仲介	368	444	76	821	913	48.6%
ウェルネス	438	456	18	944	974	46.8%
ハンズ	484	491	7	972	987	49.7%
次世代・関連事業	220	198	△ 22	496	418	47.4%
全社・消去	△ 101	△ 112	△ 11	△ 209	△ 236	—
営業利益	253	350	96	732	735	47.6%
都市	200	273	72	449	473	57.6%
住宅	△ 9	14	22	97	78	17.6%
管理	28	33	5	81	83	39.2%
仲介	56	66	10	113	123	53.7%
ウェルネス	23	16	△ 8	76	58	27.5%
ハンズ	△ 2	△ 1	1	3	1	—
次世代・関連事業	△ 14	△ 19	△ 5	△ 19	△ 15	—
全社・消去	△ 30	△ 30	△ 0	△ 66	△ 66	—

参考③ 延床面積・AUM推移（都市セグメント） ※2017年9月末時点

〈延床面積推移〉



〈AUM推移〉



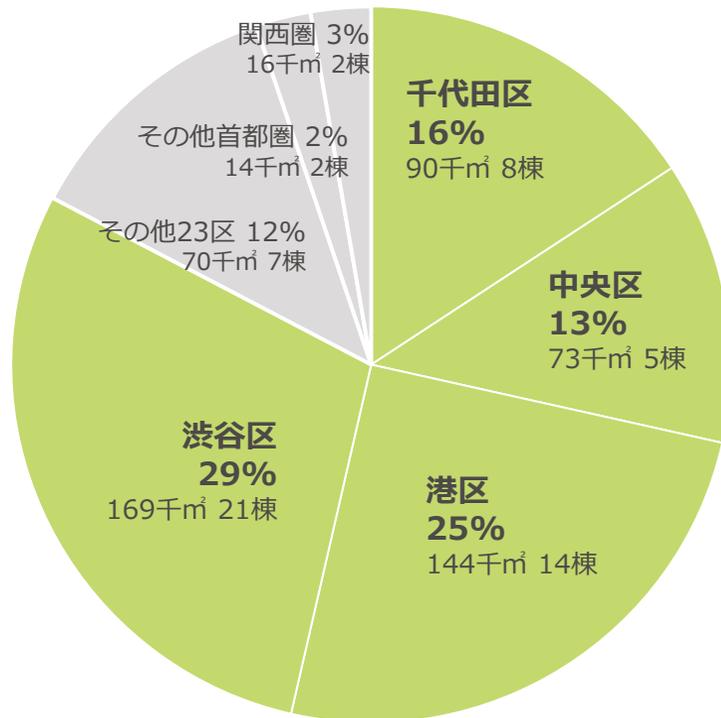
* API: アクティビア・プロパティーズ投資法人
 ** CRR: コンフォリア・レジデンシャル投資法人

参考④ オフィスビルの分布（都市セグメント） ※2017年9月末時点

オフィス延床面積 2017年9月末 576千㎡ 59棟

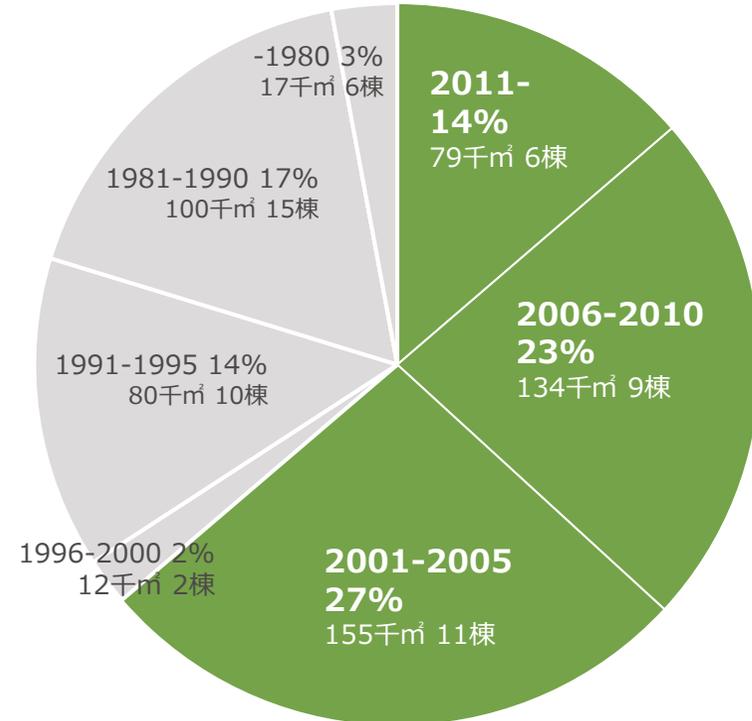
〈エリア分布〉

都心4区
477千㎡ (83%) 48棟



〈竣工時期分布〉

2001年以降
367千㎡ (64%) 26棟



参考⑤ 主要なオフィスビル（都市セグメント）

※2017年9月末時点

2017年9月末現在 都心4区を中心に59棟を保有

エリア	棟数	主な保有ビル	築年	延床面積* (千㎡)	備考
渋谷区	21棟	渋谷センタープレイス	1983	7	 渋谷南東急ビル  恵比寿ビジネスタワー  浜松町スクエア
		渋谷道玄坂東急ビル	1983	13	
		ウノサワ東急ビル	1984	15	
		恵比寿プライムスクエアタワー	1997	35	
		渋谷新南口ビル	2000	7	
		恵比寿ビジネスタワー	2003	23	
		渋谷スクエア	2004	13	
		渋谷南東急ビル	2005	20	
		渋谷プレイス	2009	4	
港区	14棟	新橋センタープレイス	1986	9	 南青山東急ビル  新橋東急ビル  新青山東急ビル  内幸町東急ビル  霞が関東急ビル  日本橋丸善東急ビル
		浜松町スクエア	2004	24	
		品川東急ビル	2007	21	
		南青山東急ビル	2008	12	
		新橋東急ビル	2008	15	
		スプライン青山東急ビル	2012	8	
		CROSS PLACE浜松町	2015	13	
		新青山東急ビル	2015	9	
		千代田区	8棟	三番町東急ビル	
一番町東急ビル	2002			20	
市ヶ谷東急ビル	2004			15	
内幸町東急ビル	2006			14	
霞が関東急ビル	2010			19	
中央区	5棟	聖路加タワー	1994	14	
		日本橋本町東急ビル	2004	12	
		日本橋丸善東急ビル	2006	17	
		日本橋フロント	2008	29	
その他23区 首都圏	9棟	目黒東急ビル	2003	10	
		二子玉川ライズ・オフィス	2010	19	
		新目黒東急ビル	2012	22	
関西	2棟	心齋橋東急ビル	1982	11	 日本橋フロント  新目黒東急ビル  二子玉川ライズ・オフィス

* 当社持分相当（借上分含む）

参考⑥ 主要な商業施設（都市セグメント）

※2017年9月末時点

2017年9月末現在 首都圏22棟、関西・地方圏7棟を展開

エリア	棟数	主な商業施設	築年	延床面積* (千㎡)	備考	
首都圏	22棟	東急プラザ蒲田	1968	28		
		東急プラザ赤坂	1969	21		
		渋谷B E A M	1992	7		
		第二武蔵野ビル	1992	6		
		デックス東京ビーチ	1997	69		
		グラッセリア青山	2002	2		
		ノースポートモール	2007	141		
		サクラス戸塚 **	2009	48		
		東急プラザ戸塚	2010	12		
		二子玉川ライズ・ショッピングセンター	2011	20		
		東急プラザ表参道原宿	2012	3		
		キュープラザ原宿	2015	8		
マーケットスクエア川崎イースト **	2016	30				
東急プラザ銀座	2016	51				
関西圏・地方	7棟	マーケットスクエア中山寺	2003	22		
		みのおキューズモール	2003	30		
		マーケットスクエアささしま	2005	19		
		あまがさきキューズモール	2009	164		
		あべのキューズモール	2011	123		
		東急プラザ新長田 **	2013	10		
		もりのみやキューズモールBASE	2015	24		

* 当社持分相当 **一括借上



東急不動産ホールディングス